



県立公文書館 県政 150 周年記念展

第1回「滋賀県はいつ誕生したのか—歴史公文書は語る—」

背景

令和4年(2022年)9月29日に、本県が誕生して150年の節目を迎えることから、当館では、県政150周年記念事業の一環として、当館展示スペースにおいて、「県政150周年記念展」を開催します。

この企画では、さまざまな切り口から県政のあゆみを振り返り、滋賀への愛着の醸成と未来を考える契機とすることを目的としています。初回の展示「滋賀県はいつ誕生したのか—歴史公文書は語る—」では、明治5年(1872年)9月29日の「滋賀県誕生の日」がいつどのように定められたかについて、当館所蔵の歴史公文書(歴史資料として重要な公文書)をもとに明らかにしていきます。現在ではあまり馴染みのない記念日ですが、当時の資料がその制定経緯を雄弁に語ってくれるでしょう。本県に海があった5年間や、県都の彦根への移転騒動など、滋賀県誕生に関するさまざまなエピソードも併せて紹介します。

当館では、今年1年間、本県の歴史や歴史公文書をより身近に感じてもらえるよう、当該企画展示をはじめとする県政150周年記念事業に取り組んでいく予定です。

内容

第1回県政150周年記念展「滋賀県はいつ誕生したのか—歴史公文書は語る—」

期 間 令和4年(2022年)2月28日(月)～同年5月26日(木)

場 所 滋賀県立公文書館(県庁新館3階)

日 時 月曜日～金曜日(祝日を除く。)午前9時～午後5時

展示資料 滋賀県歴史公文書等24点(複製含む。)

内容詳細 「犬上県合併の布告」(明治5)「立庁日に係る修史局への照会」(明治8)
「県政百年記念式典開催要綱」(昭和47) など。

今後の予定

2月28日 第1回県政150周年記念展「滋賀県はいつ誕生したのか」開催(～5/26)

5月下旬 第2回県政150周年記念展「(内容未定)」

10月上旬 第3回県政150周年記念展「(内容未定)」